中学公民プリント（基礎確認）
地方自治 No.7

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／15

1回目　2回目

1 地方議会が首長に対して「この人にはもう任せられない」として出す決議を何という？
① 予算案の議決　② 不信任決議　③ 事務監査請求　④ 解職請求

2 住民が首長や議員の解職を求めるなど、政治に直接参加して地方自治を支える権利の総称を何という？
① 議会の調査権　② 議会の不信任権　③ 直接請求権　④ 知事の解散権

3 地方公共団体の議会を構成し、条例の制定や予算の決定を行うために住民から選ばれた代表を何という？
① 市町村長　② 選挙管理委員　③ 議員　④ 知事

4 地方議会と対等の立場で、行政の運営を監視しチェックし合うために住民から直接選ばれる地方自治体の責任者を何という？
① 首長　② 教育委員　③ 議長　④ 副議長

5 地方公共団体において、都道府県と市町村という2つの階層に分けて行政を行う仕組みを何という？
① 住民自治　② 地方分権　③ 二層制　④ 団体自治

6 地方交付税のように、使い道が定められておらず、自治体がその地域の判断で自由に使うことができる財源を何という？
① 一般財源　② 国庫支出金　③ 地方債　④ 特定財源

7 特定の自治体における重要な政策課題について、住民が直接賛否を投じる仕組みを何という？
① 象徴天皇制　② 住民投票　③ 議会制民主主義　④ 間接民主制

8 地方自治体が、行政サービスを行うための費用を自分で調達する財源を何という？
① 国庫支出金　② 地方交付税　③ 依存財源　④ 自主財源

9 地方公共団体の議会が制定する、その地域独自の法規を何という？
① 予算　② 法律　③ 条例　④ 決算

10 首長と議会が対等な関係を維持する中で、議会が首長に対して不信任を突きつける仕組みを何という？
① 予算案の議決　② 解職請求　③ 不信任決議　④ 事務監査請求

11 住民が自らの意思で地域の政治を行う地方自治の基本理念であり、憲法に定められた原則を何という？
① 直接請求　② 地方自治の本旨　③ 議会制民主主義　④ 住民投票

12 都道府県知事や市町村長の任期は、何年と定められている？
① 3年　② 5年　③ 4年　④ 6年

13 地方公共団体が、法律の範囲内で独自のルールとして制定する法を何という？
① 規則　② 政令　③ 条例　④ 法律

14 住民が投票によって、地方公共団体の長を自ら選ぶ仕組みを何という？
① 直接選挙　② 推薦制　③ 間接選挙　④ 任命制

15 地方公共団体の長である知事が、議会で可決された議案に対して、一定の範囲で異議を唱えたり再議を求めたりする権限を何という？
① 予算提出権　② 招集権　③ 拒否権　④ 解散権

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「地方自治」のプリント一覧がひらきます